

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	3-1-3	事業名	高齢者ひとくち講座・口腔ケア推進事業				
担当	保健福祉局保健福祉部介護保険課 石川 211-2547 保健福祉局保健所健康企画課 加藤 622-5151						
全体計画							
事業内容	1 高齢者ひとくち講座事業 高齢者の介護予防のために介護予防センターと食のボランティアが連携し、近くの会館等を会場にして高齢者の食事アドバイス(高齢者のための食生活指針)、軽食の提供等を行う。この他、ボランティア団体が行う、健康フェア等において食生活指針を配布する。19年度は高齢者食生活指針の作成、20年度から講座を開始する。 ボランティアには、高齢者の食事の特徴などを学んでもらう機会を作る。		<年度別の事業内容> 【平成19年度】 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 【平成20年度】 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 【平成21年度】 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 【平成22年度】 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業				
	2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 在宅療養高齢者に対し歯科医師による訪問診査を実施するとともに、一般高齢者に対して介護予防センター、歯科衛生士などによる地域ケアネットワークを構築し、口腔ケアの普及・啓発を推進することにより口腔状態の維持・改善を図る。						
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(予算)				
	1 高齢者ひとくち講座事業 高齢者のための食生活指針の作成 作成費 5,000枚 498千円 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 訪問歯科診査(委託費) 188人 10,197千円		1 高齢者ひとくち講座事業 ・ひとくち講座委託費(60回) 480千円、 ・高齢者のための食生活指針作成費 264千円 ・ボランティア研修費 356千円 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 訪問歯科診査(委託費) 230人 11,554千円				
達成目標の状況							
項 目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (予 定)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
高齢者ひとくち講座開設回数		-	-	60回	120回	180回	180回以上 (延べ)
口腔ケアに関する介護予防事業の実施回数		241回	220回	370回	430回	500回	500回
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のための食生活指針を食のボランティア団体に配布した。 ・在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業は、介護予防センターや地域包括支援センターに周知し実施しているほか、札幌歯科医師会が独自で訪問歯科診療と併せてパンフ等を作成しPRして実施している。 <p>企業等との連携・協働</p> <ul style="list-style-type: none"> [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p>							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	3-1-3	事業名	高齢者ひとくち講座・口腔ケア推進事業				
評価(成果)			課題				
<p>・「高齢者のための食生活指針」を策定した。</p> <p>・在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業による訪問診査により、在宅高齢者の咀嚼機能の回復や口腔状態の改善による健康的な生活を支援している。</p>			<p>・平成20年度からひとくち講座を開催するが事業展開を円滑に進めるために、区保健福祉部、ボランティア団体、介護予防センター等との情報の共有化が課題である。</p> <p>・在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業は、地域のケアマネジャー等との連携を図り地域に根ざした事業としていくことが必要である。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>・高齢者ひとくち講座は、平成20年度から講座開始となるが、参加者の「食」への関心を高める方法を検討し、事業評価をしながら進めていく必要がある。</p> <p>・在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業については、今後、地域の歯科医師、歯科衛生士やケアマネジャー等とのネットワークによる連携を図り、地域に根ざした口腔ケア全体の事業として発展させていく必要がある。</p>							
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	13,700	14,500	14,500	14,300	57,000	
	財源内訳	国・道支出金	8,290	8,809	8,809	8,687	34,595
		市債	0	0	0	0	0
		その他	2,546	2,755	2,755	2,717	10,773
		一般財源	2,864	2,936	2,936	2,896	11,632
予算	事業費	13,700	12,654	-	-	26,354	
	財源内訳	国・道支出金	8,290	7,687			15,977
		市債	0	0			0
		その他	2,546	2,405			4,951
		一般財源	2,864	2,562			5,426
実績	事業費	10,695	-	-	-	10,695	
	財源内訳	国・道支出金	6,443				6,443
		市債	0				0
		その他	1,937				1,937
		一般財源	2,315				2,315
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				41.0%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度] 訪問歯科診査の受診者が減少した。							
[20年度] 口腔ケア推進事業の訪問歯科診査の受診者が年々減少しているため、口腔ケアの観点から地域でのネットワークの構築を推進する。							